

令和7年 2月 13日

| | | チェック項目 | はい | どちらもない えない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|--------------------|---|--|-----|---------------|-----|---|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 50% | 38% | 12% | 利用人数によって活動場所の工夫をしている。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 38% | 50% | 0% | 法的には問題ないが、利用人数や活動内容によって負担が違うので、活動展開に考慮している。未回答1 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 12% | 38% | 38% | 現在の利用者ではバリアフリーは必要ないが、今後設備改善も検討される。未回答1 |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 25% | 38% | 0% | 毎月、必要な際に会議を開き、職員と共に行っている。未回答3 |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 38% | 25% | 0% | 保護者からのご意見についてはその都度報告し、共有している。未回答3 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 12% | 50% | 0% | 公開している。未回答3 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 38% | 25% | 0% | 外部評価に関してパート職員まで周知を図り、業務改善を図りたい未回答3 |
| 適切な 支援の 提供 | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 75% | 0% | 0% | スキルアップを図るため、内部、外部積極的に参加している未回答2 |
| | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 50% | 12% | 0% | 適切に行っている。今後も保護者と連携を密にしてい。未回答3 |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 25% | 38% | 0% | アセスメントシートを使用し、適切な支援を務めている。未回答3 |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 75% | 25% | 0% | 主任を中心に、職員全体で立案している。 |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 62% | 25% | 0% | 季節、月毎、子どもの発達年齢に沿った活動を工夫している。未回答1 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 62% | 12% | 0% | 季節の特徴を生かした活動を計画している。未回答2 |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 50% | 25% | 0% | 子どもの実態を考慮し、事前の話し合いにより活動計画を立て支援をしている。未回答2 |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 76% | 12% | 12% | 支援開始時には打合せを行い、支援内容、役割分担を確認し、時間での動きがわかるようにしている。 |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 62% | 12% | 12% | 出来るだけその日のうちに確認し、共通理解を図るようにしている。未回答1 |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 88% | 0% | 0% | サービス提供記録を作成し、日々の支援記録を取り、家庭にも報告している。未回答1 |
| 関係機 関や保 護者との | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 38% | 25% | 0% | 専門知識のある職員が実施し、有効活用している。未回答3 |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか | 38% | 12% | 0% | ガイドラインに沿って支援出来るように努力している。未回答4 |
| | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 25% | 25% | 0% | 理事長中心に会議に参加し、協議内容の報告を受け支援に繋げている。未回答4 |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 38% | 25% | 12% | 送迎確認は、文書、電話連絡で事前に確認し連絡調整している。未回答2 |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 12% | 12% | 12% | 今のところ医療ケアが必要な利用者はいないが、家庭との連絡を密にとるようにしている。未回答5 |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 12% | 38% | 0% | 出来る限り情報を得るように努めている。未回答4 |

| | | | | | | |
|-----------------|----|---|-----|-----|-----|--|
| の連携関係機関や保護者との連携 | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 25% | 12% | 0% | 今後必要になれば、情報を提供する予定である。未回答5 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 25% | 12% | 0% | 今後必要が生じた時には、積極的に受ける体制である。未回答5 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 25% | 38% | 12% | 市内の公園で近隣の子ども達との交流を図っている。未回答2 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 0% | 50% | 0% | 必要に応じて参加している。未回答4 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 62% | 12% | 0% | 連絡ノートや電話連絡を利用して共通理解を図っている。未回答2 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 25% | 38% | 0% | 毎月行われる保護者会で、日ごろの悩み等話し合う機会や、学習会も実施している。未回答3 |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 38% | 25% | 0% | 契約時に説明をし、また面談の際その都度必要に応じて行っている。未回答3 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 50% | 25% | 0% | 便宜、迅速に行っている。必要に応じ理事長に助言をもらい問題解決に努めている。未回答2 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 25% | 25% | 12% | 毎月定期的に保護者会を開き、子育ての悩みや子育ての情報を共有できるようにしている。未回答3 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 62% | 0% | 0% | 状況を理事長に詳しく報告し、迅速に解決するようにしている。未回答3 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 75% | 0% | 0% | 毎月定期的に「優遊だより」を発行し、情報の共有を行っている。未回答2 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 88% | 0% | 12% | 鍵付きの戸棚で管理し、事業所外の持ち出しを厳重に規制している。PCのパスワード管理を厳重にしている。未回答3 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 38% | 12% | 0% | 保護者との意思疎通、配慮事項については連絡帳を利用時に活用しているが、必要に応じて電話連絡を行っている。未回答4 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 25% | 50% | 0% | 事業所全体の活動として、地域に呼び掛けて定期的に活動及び作品等を公開して理解を図っている。未回答2 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 50% | 12% | 0% | 緊急対応マニュアルは各家庭に配布し、他のマニュアルについても塾だよりで知らせている。未回答3 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 50% | 50% | 0% | 定期的に避難訓練を実施し、意識を高めると共に安全な生活が送れるように配慮している。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 50% | 12% | 0% | 虐待マニュアルを作成し職員に周知して共通理解のもと徹底を図っている。未回答3 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 38% | 62% | 0% | 身体拘束についての文章を作成し、保護者に共通理解を図ると共に、署名捺印を頂いている。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 38% | 25% | 0% | 年度初めにアンケートを取り、またその後の経過状況等を確認し合いながら対応している。未回答3 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 75% | 12% | 0% | マニュアルに従い、事例が発生した場合は検討会を開き、共通理解並びに防止に努めている。未回答1 |